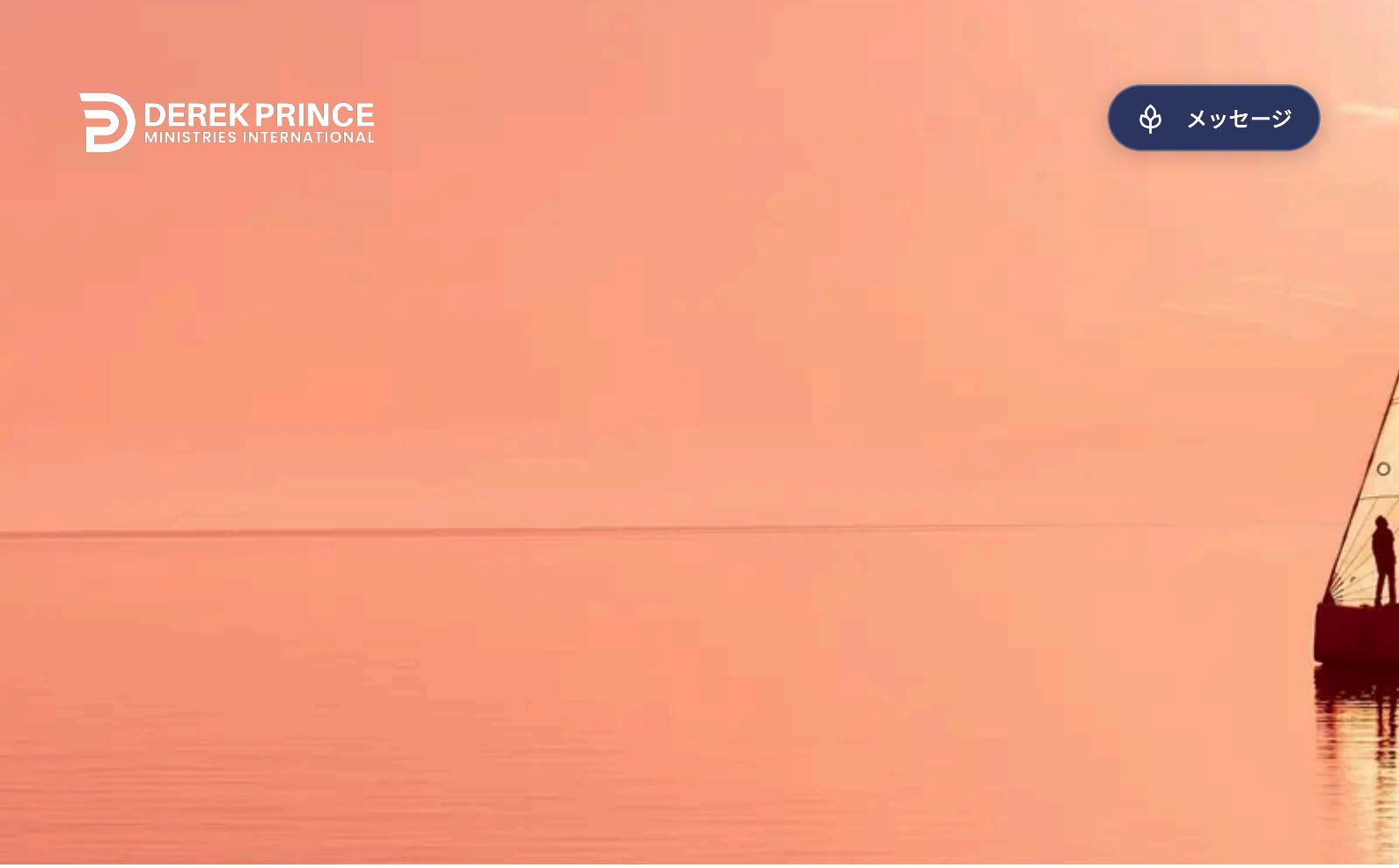


十字架の交換



メッセージ
著者 デレク・プリンス

ヘブル 10:14 は、イエスの十字架の死によって成し遂げられたことについて語っています。

> 「キリストは聖なるものとされる人々を、一つのささげ物によって、永遠に全うされたのです。」

一つのささげ物とは、十字架でのイエスご自身の犠牲です。その一つのささげ物により、イエスは聖なる者とされる人々を永遠に完成してくださいました。それは、ご自身を信頼するすべての人の人生のあらゆる領域において、時にかなった必要と永遠の必要をすべて与えてくださっているという意味です。これ以上、イエスがしなければならないことは何もありません。すべてを成し遂げられました。それは、すべてにまさる完全ないけにえでした。それが、そのみことばの最初の部分です。

そして、聖とされている者、あるいは神に聖別された人々、神に引き寄せられている人々についても 書かれています。それは継続的なプロセスです。イエスがなされたことは、一度きりのものであり、完全で完成されたものです。しかし、それに対する私たちの認識と適用は進行中です。私たちは実際の犠牲が完全に全うされたものであるという事実を理解することから始めなければなりません。

私たちが病人のために祈ることは事前に知らせていました。最初の集会は主要な港町カラチで、当時 人口 800 万人の都市でした。集会に行く前に、私たちを招いてくれた現地のパキスタン人クリスチャンのチームのリーダーが現地のクリスチャン地区を案内してくれました。私はこれまで多くの貧困を見てきましたが、あれほどの貧困と不衛生を見たことがありません。私自身が体調を崩すのではないかと思いました。そして、ムスリムの国でクリスチャンになることがどのようなものかを垣間見ることができました。そして、他の伝道者チームが先にそこで集会をしていたので、私たちはカラチでは集会は一回だけ行い、その後、の伝道者たちが行っていない別の地域に私たちを連れて行くと彼らは言いました。私は、そのリーダーに、「どこで最初の集会をしますか」と聞きました。彼は、「私たちの教会です」と答えました。私は、「何人ぐらいが来ると思いますか」と聞きました。彼は 600 人ぐらいだと答えました。私は、「教会には何人入ることができますか」と聞きました。彼は 300 人だと答えましたが、私はあえてその問題を解決しようとは思いませんでした。

そして、彼らは私たちを小さなバンに乗せ、集会が持たれるカラチの地域に向かいました。典型的なパキスタン人の時間感覚通り、1 時間遅れて到着しました。教会がある場所の近くに来ても、教会は見当たりませんでした、そこは大きな交差点でし

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

たが、主要道路ではなく、ほこりだらけの道に 3000 人ほどがその交差点に集まっていました。それが会衆でした。彼らが来た理由はとても単純です。病人のために祈ると聞いたからです。

そして、彼らは群衆の中に私を押し込み、私と聖書台が収まるギリギリの台の上に私を乗せました。 私は四方からパキスタン人に囲まれました。空間も通路も何もありませんでした。彼らはみな、地面に座っていました。私は、「私はこの人々に何を語ればいいのですか」と神に聞きました。その時の神の答えを今からお話しし、実行したいと思います。

私は彼らに語りました。「あなたはお腹がすいていて、私がオレンジ畑の所有者だったとしたら、私ができることは 2つあります。一つは、私の畑からオレンジを一つ取ってあなたに上げることです。一時的にあなたの空腹は満たされるでしょう。もう一つは、あなたをオレンジ畑に連れて行き、実がなっている木々を見せて、自分で取って食べなさいと言うことです。」そして私はこう言いました。「今夜、あなたをオレンジ畑に連れて行きます。あなたは自分で取って食べてください。」それが、今日ここで行うことです。私はみなさんをオレンジ畑に連れて行きます。オレンジ畑とは、十字架についての真理です。そして私は、その夜話す内容を簡単に説明してこう言いました。「さて、何人の人がイエスをあなたの個人的な救い主として受け入れていますか。」すると、約半数の 1500 人ぐらいが立ち上がりました。そのうち少なくとも 500 人以上がムスリムでした。イスラム教とキリスト教の違いを説明する時間はありませんが、一つ言えることは、彼らはイエスが十字架で死んだことを信じていないということです。また、イエスが神の子であることも認めていません。ですから、その人たちが立ち上がった時、もちろんすべて通訳者を通してですが、私は彼らを祈りに導き、後について祈るように言いました。そしてこのように祈り始めました。「主イエス・キリストさま、私は、あなたが神の御子であり、神への唯一の道であり、私の罪のために十字架で死に、死からよみがえったことを信じます。すると、彼らは私の後について大きな声でこれらの言葉を繰り返しました。彼ら全員が救われたとは言いませんが、ムスリムの国で 500 人以上のムスリムが、それらの言葉を自国の他のムスリムの前で口にしたのは、聖霊の力によらなければできないことでした。

私は病人のために祈るという約束を守らなければと思いましたが、それを始める方法が思いつきませんでした。いずれにしても、それには何時間もかかってしまうので、私は言いました。「癒やしのために祈ってほしい人はどれぐらいいますか。」すると、約 90%の人が手を上げたと思います。そうです、彼らは病気でした。パキスタンの人々は病気の中にいます。本当に健康な人はあまりいません。第三世界(途上国)の多くではかなり典型的なものです。私は、「みなさんのために祈りますので、自分の病がある部分にを置いてください。私が祈る時に神が触れてくださると信じてください」と言って祈りました。すべてウルドゥー語に訳してもらって祈り終えました。私は何かしなければならないと思い、「神が癒やしてくださったと信じる人はどれくらいいますか」と聞きました。すると、何人かが躊躇しながら手を上げ始めました。そのとき、私の前 3 メートルほどの所で騒ぎが起きました。一人のパキスタン人クリスチャンがそこへ行って何が起こったかを知りました。生まれつき耳も口も聞けない 12 歳のムスリムの少年は、私が祈った時、聞こえるようになり、話し始めようとしたのです。人々が彼を講壇の上に乗せようとしたので、騒ぎになったのです。

さて、ニュースは広まり、私たちが次に行った場所には 16,000 人の群衆が集まっていました。地元のパキスタン人は、その 9 日間で 8,000~9,000 人の人々が救いを求めて祈ったと推定しました。そのグループのリーダーが、一年後にはそこで 5 つの教会を担当したと言いました。その一年後には、18 の教会の責任を担っているということでした。それが、「オレンジ畑に連れて行く」ということです。

それから、それより少し前だと思いますが、私はザンビアに行きました。7,000 人のアフリカ人のリーダーたちが集まっていました。私は、十字架を体系的に教える計画をしており、6 日連続で午前中に学びをしました。彼らは基本的にクリスチャンであると告白していたので、私はこう言いました。「神は素晴らしい倉庫を持っておられ、その倉庫には、霊的、物質的、肉体的なもの、現在と永遠のものも、あなたに必要なものすべてが詰まっています。あなたが必要としているすべてです。しかし、その倉庫には管理人がおり、あなたが何かを倉庫から出すためには、その管理人と仲良くならなければなりません。」そして、こう聞きました。「その管理人の名前を知っていますか。」何人かがイエスだと答えました。私は言いました。「それは良い答えですが、違います。倉庫の管理人は聖霊です。」神である父と御子のすべての富は聖霊の手の中にあります。それを理解することが重要なのです。あなたはすべての正しい教理を持ち、すべての正しい理論を持ち、すべての正しいことを言うことができますが、あなたは聖霊から与えられるものと同じくらいしか得られません。聖霊が倉庫を管理しています。

それから私は彼らに言いました。「聖霊は、倉庫を開ける鍵を一つだけ持っています。そしてそれは非常に特別な形をしています。どんな形かわかりますか。」彼らは思いつかなかったので、私は十字架だと言いました。聖霊が十字架を使って倉庫を開けときだけ、神の宝があなたに与えられるのです。それが、今日あなたにお話ししたいことの導入部分です。

また、個人的な経験からも裏付けるべきでしょう。すでに話しましたが、私は第二次世界大戦のときイギリス軍のバラックで真夜中に主と出会いました。私は救われるためには教会に行かなければならないことを知らなかったほどの無知な異教徒でした。ですから、何かが起こる前に、私は軍のバラック小屋で救われたのです。それから 10 日ほどして、私は同じバラックの部屋で聖霊のバプテスマを受けました。誰も、教会に行ってバプテスマを受ける必要があると教えてくれませんでした。そして 24 時間以内に、神は異言の解き明かしの賜物をくださいました。

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

それから間もなく、イギリス軍は私を北アフリカに派遣し、その後 3 年間北アフリカの砂漠で過ごしました。その間に、私は医者が治すことができない皮膚病にかかりました。『神の処方箋』という私の著書に、私の証しと、どのようにして徐々に癒やされたのかが書かれています。私は病院をあちこち変わり、最終的に、スエズ運河のアバラという場所にあったイギリス軍病院に入院しました。当時、カイロの町にとても変わった救世軍の女性団長がいました。准将だった彼女の夫が亡くなり、彼女が准将となったのでした。救世軍では未亡人が夫の地位を継ぎます。彼女は当時 76 歳で、当時の救世軍の中では珍しく異言を話しました。彼女は異言で話すことについて、救世軍の人が救いについて語るのと同じぐらい熱心でした。彼女もまた、25 年前にインドで神からマラリアの癒やしを受けていました。私は一度彼女に会ったことがあり、この素晴らしい女性を神にいつも感謝しています。病院のベッドにいるクリスチャンのイギリス兵(私)のことを聞いて、小さなチームを集めたのです。イギリス兵でクリスチャンの運転手、小さな車、そして彼女の同僚で 25-30 歳ぐらいのアメリカ人の女性です。彼らはアバラまで旅してきました。病院の敷地内に車を止め、准将はリボンのついた帽子をかぶり、制服を着て、病棟の看護師に無理を言って、私の外に出て車に乗る許可を得ました。

ふと考えたら、私にそうしたいかどうかの相談もありませんでした。気づいたら、私は小さな4人乗りの車の後部座席に座っていました。前には運転手と助手席に救世軍の准将、そして私の隣にはそのアメリカ人宣教師の女性が座っていました。准将が祈りましょうと言って私たちが祈り始めると、私の隣の女性が揺れ始めました。私は彼女の全身が揺れているのを隣で感じました。そして彼女は異言で話し始めました。もちろん、私はそれが何であるかを知っていました。そして私も揺れ始め、車の中の全員が揺れ出し、車も揺れ始めました。車はまるで、でこぼこ道を時速 80 キロで走っているかのように揺れていましたが、車のエンジンはかかっていませんでした。私は、神がその車の中に入って来られたのだと知りました。さらに、それは私のために神が来てくださったと分かって、私はへりくだらされました。

その異言のあと、その女性は私の異言を解き明かしました。彼女はアメリカのオクラホマ州出身でしたが、彼女のその解き明かしは、とても美しい英語でした。そのシェイクスピア風の非常に優雅な英語に私は驚嘆するばかりでした。その解き明かしの中で彼女が言ったことを、私は忘れることができません。それは、1942 年のことですが、今も鮮明です。その言葉は、私の人生を変えるほどの大きなインパクトを与えたので、みなさんにも聞いていただきたいと思います。「カルバリのみわざを覚えよ。完全なみわざ、あらゆる点で完璧、あらゆる面で完全である。」イエスの十字架での最後のことばは、「完了した」は、ギリシャ語では、tetelestai(テテレスタイ)です。それは、何かを完璧に成すという意味の完了時制の動詞です。ですから、「完全に完璧で、完全に完成した」です。ですから、聖霊が「カルバリのみわざを覚えよ。完全なみわざ、あらゆる点で完璧、あらゆる面で完全である」と言ったとき、みわざは完了した、と聖霊が言っているのだと私は思いました。そして、十字架でのイエスの犠牲的な死によって成し遂げられたことを理解するなら、私のすべての必要は満たされることを聖霊は示してくださったのだと知りました。私が必要としているもので、受け取ることができないものは何もありません。それは啓示でした。

私は車に乗り込んだ時と同じく、病気のまま車から降りました。しかし、神は私の問題に対する答えを示してくださいました。それが、今日お話ししたいことです。明日は癒やしの集会を持ち、多くの人が癒やされると信じますが、すべての人が癒やされるかどうかは分かりません。神は礼拝の中ですべての人を奇跡的に癒やすわけではありません。適切な癒やしの方法は様々あります。私はその啓示のあと、 癒やしを受けました。それは箴言 4:20-22 を通してです。

> 「わが子よ。私のことばをよく聞け。私の言うことに耳を傾けよ。それをあなたの目から離さず、 あなたの心のうちに保て。見いだす者には、それはいのちとなり、その全身を健やかにする。」

「わが子よ。私のことばをよく聞け。私の言うことに耳を傾けよ。それをあなたの目から離さず、 あなたの心のうちに保て。見いだす者には、それはいのちとなり、その全身を健やかにする。」一つとされる状況下で、私を完全に永久に癒やしてくれました。

私が言いたいことは、神はあなたを癒やす方法を持っておられるということです。しかし、どのような方法で癒やされるにしても、基本はイエスが十字架で成されたことです。そして、私はあなたにたった一つのオレンジを与えるのではなく、オレンジ畑に招きたいのです。そこに入ったら、あなたは欲しいだけオレンジを取って食べることができます。そして、神のオレンジ畑をすべて食べ尽くすことはできないのです。

私がその経験から学んだことを、みことばからみなさんに分かち合いたいと思います。私は、十字架のイエスの死によって何が成し遂げられたのかを知りたいと思いました。そして、今も見出している途中です。それは終わりのない学びです。しかし、十字架を理解するための鍵であると私が信じていることを、あなたに分かち合いたいと思います。その鍵とは、十字架の上で、神が定められた交換が行われたということです。人類に、私たち一人ひとりに当然のものとして与えられたすべての悪がイエスの上に臨みました。それは、罪のないイエスの従順によって、すべての良いものが、信じる私たちに与えられるためです。それはとてもシンプルで基本的なことですが、その真理が明らかになるにつれて、あなたが必要とするすべてとなります。もっと簡単に言いましょう。イエスにあるすべての良いものを私たちが受け取ることができるようにと、私たちの罪の結果である悪がイエスに臨んだのです。

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

それが神の恵みです。私たちは何も神に主張できませんでしたし、神にそうせよと要求することもできませんでした。神がそうしようとしていることさえ知りませんでした。神が何をしているかを理解することもできませんでした。しかし、神の計り知れない恵みにより、その交換が成されたのです。さらに、その交換が行われる何百年も前に、神は預言者たちを通して預言しておられたのです。おそらく、その主な預言はイザヤ 53 章でしょう。その箇所に何が書かれているのかを見てみましょう。それは名のない主のしもべについて書かれています。その名は記されていませんが、使徒たちと新約聖書の著者たちの見解はみな一致して、イザヤ 53 章の名のないしもべは、ナザレのイエスであると言っています。イザヤ 53:6 を開きましょう。これはイザヤ書の最後の 27 章の中で中心となる聖句で、まさに贖いの中心的な聖句です。

> 「私たちはみな、羊のようにさまよい、おのおの、自分かってな道に向かって行った。しかし、主は、私たちのすべての咎を彼に負わせた。」

人類の普遍的な罪とは何でしょうか。私たち全員が銀行強盗ではないし、姦淫を犯してもいないし、泥棒や酔っぱらいでもありません。私たちがしていないことはたくさんあります。しかし、私たち全員がしてきたことが一つあります。私たちはみな、自分勝手な道を歩んできました。それを一言で言うと、「反抗」です。反抗は人類の普遍的な罪です。国や肌の色、人種に関係なく、私たちはみな、反抗の罪を犯しています。神のあわれみは、イエスが十字架にかけられた時、私たちすべての罪、悪、反抗をイエスの上に負わせたことです。

旧約聖書の聖句を引用する時間はありませんが、ヘブル語では、abron で、単に罪や反抗と言うだけでなく、罪による悪影響すべてという意味です。同じ語が罪と結果の両方を意味します。つまり、神は全人類の罪や反抗と反抗のすべての悪しき結果を十字架のイエスに負わせることにより、私たちがそれらの悪しき結果から解放され、イエスの義にあずかるようにされたのです。

では、その交換の要素を時間の許す限り見ていきたいと思います。このことをはっきりと把握していただきたいと思います。良いものが私たちに与えられるために、悪がイエスに臨みました。まず、先ほど読んだイザヤ書の 2 節前のイザヤ 53:4-5を見ていきましょう。

> 「まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった。だが、私たちは思った。彼は罰せられ、神に打たれ、苦しめられたのだと。しかし、彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、私たちの咎のために砕かれた。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。」

この聖句の中に 2 つの側面があります。霊的な面と、肉体的な面です。霊的な面から話しましょう。 イエスは、私たちの背きの罪と咎のために罰せられました。イエスが罰せられたので、私たちは赦されるのです。赦されていることで、私たちには神との平和があるのです。赦されていない限り、神との平和はありません。神との平和は赦しを通してしか来ません。しかし、イエスが私たちの咎のために罰せられたので、赦しが可能になったのです。

簡潔に言うと、イエスは私たちが赦されるために罰せられたのです。

また、同じ節でこう言っています。

> 「まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みをになった...」

そして、「彼の打ち傷によって、私たちはいやされた」のです。そのことを確認しましょう。新約聖書の2つの聖句を開きましょう。

まず、マタイ 8 章です。これは単に翻訳の問題ですが、英訳のほとんどは明確な直訳をしていません。スカンジナビア系の言語は、病と痛みに普通の言葉を用いています。ルターによるドイツ語訳も病気と痛みを表す語が用いられています。これは残念な語訳です。英語圏の多くのクリスチャンは、イエスの肉体的な側面についての癒やしの啓示を何らかの形で奪われてしまっていると思います。

マタイ 8:16-17 は、イエスの公生涯の最初の時期のことです。

> 「夕方になると、人々は悪霊につかれた者を大ぜい、みもとに連れて来た。そこで、イエスはみことばをもって霊どもを追い出し、また病気の人々をみないやされた。これは、預言者イザヤを通して言われた事が成就するためであった。『彼が私たちのわずらいを身に引き受け、私たちの病を背負った。』」

イエスは何を引用していますか。イザヤ 53:4-5 です。マタイはユダヤ人で、彼はヘブル語を理解しており、聖霊に導かれていました。

次に、Iペテロ 2:24 を開きましょう。ペテロもイザヤ 53 章を引用しています。Iペテロ 2:24節の中ほどにあります。

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

「そして自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。」

癒やしを意味するギリシャ語の動詞には、肉体的な癒やしを表す標準的なギリシャ語があり、そこから医者というギリシャ語が来ています。そして、それは現代ギリシャ語でも同じ意味があります。ですから、非常に明確です。イエスは十字架で私たちの病弱を担い、病を負い、そしてその打ち傷によって私たちは癒やされるのです。これが最初の2つの交換です。1)イエスが罰せられたので、私たちは赦される。2)イエスが打たれたので、私たちは癒やされる。イエスは身代わりとなったのです。

次に、イザヤ 53:10 に目を移すと、成し遂げられたことがさらに明らかになります。

「しかし、彼を砕いて、痛めることは主のみこころであった。もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら、彼は末長く、子孫を見ることができ、主のみこころは彼によって成し遂げられる。」

「もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら」に注目してください。イエスは、全人類のために罪のいけにえとなられたのです。

そして、「罪過のいけにえ」と訳されている語は、旧約聖書でも罪過と訳されています。レビ族の祭司職における罪過のいけにえの律法によると、人は罪を犯したとき、自分のいけにえのささげ物を持ってこなければならなかったからです。それは羊や山羊、雄羊、雄牛などでした。その人はそれを祭司の所へ持って行き、自分の罪を祭司に告白します。祭司はそのささげ物の動物の頭に手を置いて、象徴的に罪をその人からそのささげ物の動物に移します。それから、祭司はその人ではなく、その動物をほふります。つまり、その動物がその人の罪と見なされて、人の罪のための罰を支払うことになるのです。

新約聖書は、雄牛や羊や山羊は最終的には人の罪を償うことはできないことを明確にしています。それらは単にイエスが将来されることの預言的描写に過ぎません。しかし、イエスのいのちは、まさしく罪のいけにえとなりました。

第二コリント 5:21 を開くと、この事実をパウロが与えていることがわかります。それをさらに明確にするために、代名詞「方」が使われている箇所に名前を入れて読みます。

「神は、罪を知らないイエスを、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、イエスにあって、神の義となるためです。」

さて、旧約聖書のいけにえの律法を理解していなければ、IIコリント 5:21 で、パウロがイザヤ 53:10 の「もし彼が、自分のいのちを罪過のためのいけにえとするなら」と引用しているのを十分に感謝することはできないでしょう。なぜなら、イエスのいのちが罪のためのいけにえとなった時、イエスのいのちは、人間の罪深さによって罪となったからです。

あなたは、神学者でなくても、その交換を見分けることができます。もう一度それを言いますので、それを正しく理解してくださることを期待します。「イエスは、私たちの罪深さで罪とされた。それにより、私たちはイエスの義で義人とされる。」あなたがそれを理解したかどうかを確かめるために、もう一度IIコリント 5:21 を読みましょう。

「神は、罪を知らないイエスを私たちのために罪とされました。それによって私たちは彼の中で神の義となるのです。」

その交換に再び注目してください。イエスは私たちの罪深さで罪とされました。私たちは誰の義によって義人とされるのですか。イエスの義です。私たちの義ではありません。

では、一度だけ言いますので、私の後について言ってください。「イエスは、私たちの罪深さで罪とされ、それにより、私たちはイエスの義で義人とされる。」あなたは安堵することができますか。あなたは義のために努力をする必要はありません。イエス・キリストの義を信仰によって受け取らなければなりません。それに劣る義では、天国に入ることはできません。しかし、神は私たちに神の義によって義人とされるように備えてくださっています。

次の交換をヘブル 2:9 から見ましょう。多くの聖書箇所がありますが、これが一番シンプルで短いものです。

「ただ、御使いよりも、しばらくの間、低くされた方であるイエスのことは見ています。イエスは、 死の苦しみのゆえに、栄光と誉れの冠をお受けになりました。その死は、神の恵みによって、すべての人のために味わわれたものです。」

罪の報酬は、死です。イエスが私たちの罪深さによって罪とされた時、死という罰を受けなければならないことは避けられませんでした。ですから、イエスは私たちのために死を味わわれたのです。あなたが神学者でなくても、その反対のものが何であるかを知ることができます。イエスのいのちにあずかるのです。ヨハネ 10:10 です。

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

> 「盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、 羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。」

その交換はとてもシンプルです。「イエスは、私たちのために死を味わわれ、それにより、私たちはイエスのいのちにあずかる。」一緒に言いましょう。「イエスは、私たちのために死を味わわれ、それにより、私たちはイエスのいのちにあずかります。」それはとても明確で、論理的で、具体的です。私はこれらの神のみことばからの真理に気づくのに、何年もかかりました。私が何時間も、何日も、何週間も、 何か月も、何年もかかったことをみなさんに 1、2 時間で分かち合っています。私は何年もかかりました が、最終的にそれは、祝福であり、特権でした。

次の交換は、ガラテヤ 3:13-14 です。

> 「キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。

ここに 2 つの相対するものがあります。のろいです。善とは何ですか。祝福です。十字架上のイエスはのろいとされました。

> なぜなら、『木にかけられる者はすべてのろわれたものである』と書いてあるからで す。このことは、アブラハムへの祝福が、キリスト・イエスによって異邦人に及ぶためであり、その結果、私たちが信仰によって約束の御霊を受けるためなのです。」

申命記 21:22-23で、木にかけられる者はのろわれた者であると言われています。 つまり、イエスは十字架の木にかけられ、すべてのユダヤ人はユダヤの律法であるトーラー、つまり旧約聖書を知っており、イエスがのろいとされたことを知っていました。イエスは目に見えるのろいとされました。イエスがのろいとされたことによって、私たちは祝福を受けるのです。

これは、神がこの 4-5 年の間に私を導いてくださった領域です。今、詳しく説明する時間はありませんので、私の著書『How to Pass From Curse to Blessing』(日本語『のろいから祝福へ』)をお勧めします。あなたに、のろいから贖われ、祝福を受けることを知らせるだけではよくありません。その本はその手引書です。

のろいの7つの一般的なしるしに触れておきましょう。ほとんどののろいは、単に個人のものだけではなく、家族や共同体にも関係しています。聖書でのろいと祝福の両方にある本質的な特徴は、断ち切ることがない限り、は世代から世代へと続いていくものであることです。ですから、私たちは何百年も前からの問題を持った人々を取り扱ってきました。スコットランド人はのろう民族であると耳にしました。悪口というより、互いにのろい合うということです。妻と私はこの数年間、1600 年代にのろわれ、それがなお家族に影響しているという 2 つの家族を取り扱ってきました。一つの家族はスコットランド人、もう一つの家族はオーストラリア人です。

とにかく、私の個人的な観察に基づいて、あなたの人生にものろいがあるかもしれない 7 つの一般的な徴候を挙げてみましょう。その兆候が一つだけだったら、のろいがあるとは断言できませんが、いくつか当てはまるものがあり、あなたの家族のいくつかの領域やいくつかの世代でその兆候が見られるなら、ほぼ間違いなくのろいがあるでしょう。

1. 精神的、感情的な問題。

2. 繰り返す、あるいは慢性の疾患。特に遺伝性のものはのろいの徴候です。

3. 度重なる流産、あるいは婦人科の問題。そして、病人への奉仕の中で、私たち夫婦はその問題に対して、のろいとして取り扱います。

4. 結婚生活の崩壊と家族の不和。家族の崩壊や分裂の歴史があり、それが幾度も繰り返されてきたなら、その家族にのろいがあるのは間違いないでしょう。

5. 継続的な経済的不足。ある時期に不足することもあるとは思いますが、いつまでもその不足の状況から抜け出せない場合は、ほぼ間違いなくのろいであると言えます。

6. 事故に遭いやすい。「私は、なぜか事故に遭いやすい」というものです。これは保険会社が保険料を査定する時に考慮される客観的な統計の事実です。

7. 家系の中で自殺や不自然な死の歴史がある。

私たちは、問題だけに焦点を合わせるのではなく、解決策に注目するために問題を扱うのです。ですから、今からこう宣言しましょう。「イエスはのろいとなられました。私たちが祝福を受けるためです。」 準備はいいですか。口先だけで形式的に言うのではありません。あなたがこれを言うたびに、神と聖なる御使いと聖霊は、あなたの言うことすべてに注目しています。イエスは何の大祭司ですか。あなたの告白の大祭司です。あなたは告白をするのです。では、一緒に言いましょう。「イエスはのろいとなられました。私たちHi Matthew, I've imported everything into the wiki. Thanks!が祝福を受けるためです。」アーメン。

次は、その一部ではありますが、とても重要なので、分けて行いましょう。「十字架のイエスは/私たちの乏しさに耐え/それにより/私たちはイエスの豊かさにあずかる。」これは、私が何年も前にニュージーランドで啓示として受け取ったものです。私

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

は、メッセージをするために妻と一緒に招待され、私たちがそこに着いたとき、彼らはアメリカからの往復運賃を支払うと約束してくれました。彼らにはお金がありませんでしたが、献金を集めるので、献金についてメッセージしてほしいと私に言いました。私は刺激を受けました。確かそれはオークランドだったと思います、私はお金について語ってきていましたし、『God's Plan for Your Money(あなたの財政のための神の約束)』という本も書いていたので、話のアウトラインはできており、それを話すつもりでしたが、不思議なことが起こりました。私がそのアウトラインを説明していたとき、頭の中に十字架のイエスが見えました。そのイエスは完全に裸でした。貧困の側面を定義した時、それらすべてがまさに十字架のイエスに当てはまることがわかりました。そして、彼らは最後に講壇上のりんごの箱4つに献金を集めました。人々は進み出て、お金や約束献金を入れました。その一回の献金で、すべての費用が満たされました。

翌日、私たち夫婦は牧師とオークランドにいたのですが、前日の約束献金のお金を自分の口座から引き出すために銀行に行く人々に出会いました。私はあれほど豊かな献金を見たことがありません。人々は聖書が言うところの、さらに豊かに与える人たちです。彼らは与えることに興奮に酔いしれているかのような人たちでした。

しかし、みなさんに私が得た啓示を分かち合いたいと思います。まず聖書を開きましょう。新約聖書 IIコリント 8:9 です。

> 「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。」

神学者でなくても、この聖句の中に正反対のものが分かります。良くないものは何ですか。貧しさです。良いものは何ですか。富です。

さて、IIコリント 9:8 にある交換の正反対の側面はすでに読みましたが、もう一度見ておきましょう。「神は、あなたがたを、常にすべてのことに満ち足りて、すべての良いわざにあふれる者とするために、あらゆる恵みをあふれるばかり与えることのできる方です。」この約束でカバーできないものがあるでしょうか。神はあらゆる恵みをあふれるばかりに与えてくださるのです。一部の恵みではなく、あらゆる恵みです。それは、私たちが常にすべてのことに満ち足りて、すべての良い行いを豊かにするためです。それが、神の民に対する神の備えのレベルであり、それは十字架上でのイエスの身代わりの犠牲によって可能とされたのです。私たちが分け与えることができるようにと、イエスは貧しくされました。私は、すべてのクリスチャンが銀行に多額の預金を持っていることや、ロールスロイスのような高級車に乗ることは必ずしも聖書的ではないと思います。すべてのクリスチャンが自分の必要が満たされ、他の人に与えるために十分な量を残しておくことが神のみこころであると信じます。なぜなら、受けるより与える方が祝福されるからです。そして、神はご自分の子どもたちが低いレベルの祝福で生きることを望まないので、私たちが他の人に高いレベルの祝福を与えることができるように、満ちあふれるばかりに私たちに与えてくださるのです。

ある人々は、イエスの地上での奉仕は、施しを求めてボロ服を着て巡回する貧しい説教者のようだったと捉えています。私はそうではないと思います。イエスは貧しかったとは思いません。イエスは当時の一般人と同じような服を着ており、その上に継ぎ目のない上品なローブを着ていましたが、それはとても高価なものだったので、十字架に架けられた時、兵士たちはそれを引き裂いて分けるのではなく、くじを引いたのです。イエスは多額の現金を持ち歩きませんでしたが、御父のクレジットカードを使っていました。荒野で 5 千人の男と女や子どもたちに食べ物を与え、十分満腹させることができる人は、 貧しい人ではありません。税金についての質問が持ち上がったことがありました。イエスはペテロを銀行に行かせたのではなく、ガリラヤ湖に行かせ、そしてお金を手に入れました。何か間違っているでしょうか。

イエスは最後の晩餐で弟子たちに言いました。「わたしがあなたがたを、財布も旅行袋もくつも持たせずに旅に出したとき、何か足りない物がありましたか。」彼らは何と答えましたか。「いいえ。何もありませんでした。」豊かなサポートをもらって、車や家を持っているのに、多くのものが不足している宣教師がいます。しかし、最初の使徒たちは、神の豊かさから得ていたので、欠けているものは何もありませんでした。

では、のろいの章を少し見てみましょう。それはどこでしょう。申命記 28 章です。祝福とのろいがあります。68 節ある長い章で、最初の 14 節は祝福で、残りの 54 節はのろいです。のろいが何であるか疑問に思う人は、54 節を読んでみてください。クリスチャンとして祝福を楽しむべきはずなのに、のろいに耐えていることに気づくかもしれません。4748 節はのろいのリストです。これはのろいであることに注意してください。申命記 28:47-48です。

> 「あなたがすべてのものに豊かになっても、あなたの神、主に、心から喜び楽しんで仕えようとしないので、あなたは、飢えて渇き、裸となって、あらゆるものに欠乏して、主があなたに差し向ける敵に仕えることになる。

それが神の意志です。しかし、信じない者と不従順な者にとっての代替案は次のとおりです。

> 主は、あなたの首に鉄のくびきを置き、ついには、あなたを根絶やしにされる。」

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

4 つのものがあります。飢え、渇き、裸、あらゆるものに欠乏する、です。一言で言うと、貧困です。 絶対的貧困です。それ以上の貧困はありません。飢えて、渇いて、裸で、あらゆるものに欠乏するのです。

では、十字架上のイエスの姿を想像してみてください。イエスは 24 時間食べていなかったので空腹でした。喉も渇いていました。最後のイエスのことばの一つは、「わたしは渇く」でした。イエスはすべての衣をはぎ取られ、裸でした。イエスはあらゆるものに欠乏していました。何も持っていませんでした。埋葬の時が来たとき、イエスは借り物の布と借り物の墓に収められました。なぜでしょうか。イエスは私たちのために、貧困ののろいを出し尽くしたからです。私たちが豊かになるためです。その交換が理解できますか。

では、一度私が言いますので、そのあと一緒に言いましょう。「イエスは私たちの貧しさに耐えられた。 それは、私たちがイエスの豊かさにあずかるためです。」では一緒に言いましょう。「イエスは私たちの貧しさに耐えられた。それは、私たちがイエスの豊かさにあずかるためです。」それが良き知らせです。クリスチャンが幸せになることは罪ではありません

では、あと 2 つの側面を簡単に見ていきましょう。イエスが私たちの恥を耐え忍ばれたのは、私たちがイエスの栄光にあずかる者とされるためでした。マタイ 27:35-36 の十字架の記述を見てみましょう。

> 「こうして、イエスを十字架につけてから、彼らはくじを引いて、イエスの着物を分け...」

彼らはイエスの着物をすべてはぎ取りました。当時の男性は 4 枚の着物を着ていました。兵士は 4 人いたので、一人一枚ずつ取りました。それから継ぎ目のない上着のためのくじを引きました。そして、 次の節にこうあります。

> 「そこにすわって、イエスの見張りをした。」

これは控えめな表現だと思います。イエスは裸にされ、通り過ぎるすべての人の目にさらされました。 イエスについてきた女性たちが離れて立っていたという福音書の記録は、非常に興味深いです。近くに来た女性はイエスの母だけでした。聖書はとても慎重に表現しています。イエスは私たちの恥を耐え忍んでくださいました。

では、反対のものは何でしょう。ヘブル書をもう一度開けましょう。ヘブル 2:10 です。

> 「神が多くの子たちを栄光に導くのに、彼らの救いの創始者を、多くの苦しみを通して全うされたということは、万物の存在の目的であり、また原因でもある方として、ふさわしいことであったのです。」

神の目的は何でしたか。多くの子たちを栄光に導くためです。どのようにしてそれは可能になったのでしょうか。イエスが私たちの恥を耐え忍んだのは、私たちがイエスの栄光にあずかることができるためです。

私は人々のカウンセリングをする中で、人間の心の最も深い傷の一つは、恥であることに気づきました。原因は様々ですが、現代文化の中に共通している原因は、幼少期に性的虐待を受けた子どもたちです。アメリカでは、4 人に 1 人の子どもが性的虐待を受けていると言われています。それは、傷跡と恥を残します。しかし、私たちがその問題を止める必要がないことを神に感謝します。私たちには解決があります。そして私は多くの人々を助けてきました。イエスはあなたの恥を耐え、あなたがイエスの栄光にあずかるようにしてくださいました。

誰かを特定して言っているのではありませんが、祈るときに神に顔を上げない人がいます。常に頭を下げています。たいていの場合、その人は恥の問題を持っています。人は解放されると、ヨブ記にあるように、「汚れのないあなたの顔を上げることができ」ます。多くの場合、私たちは自分に付きまとう隠れた鎖に気づきません。しかし、すべての鎖、束縛からの解放は、十字架を通して与えられます。

ですから、交換をしましょう。一緒に言いましょう。「イエスは私の恥を耐えてくださったので、私はイエスの栄光にあずかることができる。」

もう一つで締めくくりましょう。これはリストの最後ではありませんが、今日の学びの最後です。最後の交換は、拒絶と受け入れです。人々のために祈っている中で、この結論に至りましたが、拒絶は人間の心が抱える最も深い傷です。拒絶のしるしは、常に外から見ているように感じている、輪の中に入れない人です。他の人と同じようにその中に入ることができないと感じているのです。

拒絶のもう一つのしるしは、愛を表現できないことです。ヨハネは、「私たちは神を愛しています。なぜなら、神がまず私たちを愛してくださったから」だと言っています。愛が自分に対して表現されたことがなければ、愛を表現することはできないと私は思います。愛を表現する解放のためには、愛の表現を受ける必要があります。現代社会の中で多くの人が拒絶の傷を負っている理由で最も多いものは、両親の態度とふるまいです。第一に、女性が妊娠し、その子宮の中の小さな新しいいのちを恨めしく思い、「赤ちゃんなんてほしくない」などのようなことを言うなら、その小さな命は子宮の中で拒絶を感じ取り、拒絶の霊を持って生まれることが多いのです。私は多くそのケースを扱ってきました。

また、赤ちゃんが生まれたとき、神によってすべての赤ちゃんに植え付けられる最初の願いは、両親からの温かい表現の愛で

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

す。特に父親からです。温かく表現された父親の愛が子どもに安心感を与えるのだと、私は気づきました。お父さんの腕と胸にしっかりと抱かれるその力強さです。しかし、私たちの生きる現代文化では、アメリカの半数の子どもたちはそのように受け入れられていません、そして、その子どもたちは、拒絶の傷を内に秘めて人生を送るのです。しかし、その解決策があることを神に感謝します。

これに関連した短い話をしましょう。数年前、私はアメリカでキャンプ集会でのメッセージをすることになっていましたが、遅刻しそうだったので、急ぎ足でキャンプ場を横切っていました。すると、反対側から足早に歩いて来た女性とぶつかってしまいました。互いに気を取り直すと、彼女はこう言いました。「神に、あなたに話させてくださる機会を与えてくださいと祈っていたら、こうして会うことができました。」私は、「出会いましたね。でも、私はメッセージのために講堂に行かなければならないので、２分しか話せません。あなたの問題は何ですか」と言いました。すると彼女は１分ほど話しましたが、あと20 分ぐらいは話すような勢いだったので、私は言いました。「聞いてください。もう時間がありません。あなたの問題はわかりましたので、私のあとについて祈ってください。」私は何を祈るか、自分でもわかっていなかったので、彼女にも何を祈るかを言わずに、このように祈りました。「神さま、あなたが私の父で、私はあなたの子どもであることを感謝します。あなたは私を本当に愛してくださっています。私は拒絶されていません。望まれなかった子どもでもありません。私は宇宙で最高の家族である神の家族の一員です。神さま、感謝します。あなたは私の父で、あなたは私の子どもです。あなたは私を愛し、私もあなたを愛しています。感謝します。感謝します。」そう祈って、その人と別れました。約１か月後、その女性から手紙が来ました。彼女は、自分が誰であるかを私がわかるように、私たちが出会った状況を記していました。そして、「これをお伝えしたいのです。あなたの後について祈ったシンプルな祈りが私の人生を完全に変えました。」彼女に何が起こったのでしょうか。彼女は拒絶から受容へと移されました。彼女は神の子どもであることを悟ったのでした。

あなたの両親はあなたを失望させたかもしれません。変えることのできない過去が、私たちには多くあります。しかし、神と私たちの関係は保証できるものです。

次の聖句のイエスの姿を見てみましょう。マタイ 27:45-51 です。

> 「さて、十二時から、全地が暗くなって、三時まで続いた。三時ごろ、イエスは大声で、『エリ、エリ、レマ、サバクタニ』と叫ばれた。これは、『わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか』という意味である。すると、それを聞いて、そこに立っていた人々のうち、ある人たちは、『この人はエリヤを呼んでいる』と言った。また、彼らのひとりがすぐ走って行って、海綿を取り、それに酸いぶどう酒を含ませて、葦の棒につけ、イエスに飲ませようとした。ほかの者たちは、『私たちはエリヤが助けに来るかどうか見ることとしよう』と言った。そのとき、イエスはもう一度大声で叫んで、息を引き取られた。すると、見よ。神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。そして、地が揺れ動き、岩が裂けた。」

このように、イエスは十字架による物理的な影響で死んだのではありません。ピラトはイエスがすでに死んだと聞き、驚きました。通常、あと2時間は死なないはずだったからです。イエスは何によって死んだのでしょうか。心が砕かれたゆえでした。何がイエスの心を砕いたのでしょうか。そう、御父からの拒絶です。神の子が父に叫んだのに、父がお答えにならなかったのは、宇宙の歴史で初めてでした。 父は耳をふさぎ、目を背けました。なぜでしょうか。イエスが私たちの罪深さによって罪ある者とされたからです。神は罪を良いものとして見ることができないのです。

イエスは私たちの拒絶を耐え忍んだのです。そしてイエスがご自分の霊をゆだねた直後に最初に起こったことは、神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けたことでした。その幕は非常に分厚いものでした。人間の力では、それを下からでも二つに裂くことはできません。それが上から下へと裂けたということ は、神がなされたことであるというしるしでした。それは聖くない人間と聖なる神を隔てる幕でした。 イエスが私たちの拒絶に耐えてくださったとき、神はご自身の子として私たちを受け入れてくださいました。

エペソ 1:3-6 を読んでみましょう。

> 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって、天にあるすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。すなわち、神は私たちを世界の基の置かれる前から彼にあって選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、みむねとみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられました。それは、神がその愛する方にあって私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられるためです。」

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

どんな交換がありますか。「イエスは私たちの拒絶を耐え忍び、それにより私たちは神に受け入れられるものとされる。」その通りです。

では、これまで見てきた交換の 8 つの側面をおさらいしましょう。私が一度言いますので、みなさんは、2 回目に私の後について言ってください。これを個人的にとらえてください。

「イエスが罰せられたことにより、私は赦された。」

「イエスが打たれたことにより、私は癒やされた。」

「イエスが私の罪深さとなられたことにより、私はイエスの義で義とされた。」

「イエスが私の死を受けて死なれことにより、私はイエスのいのちにあずかった。」

「イエスが私のためにのろいとなられたことにより、私は祝福を受ける。」

「イエスが私の貧しさに耐えてくださったことにより、私はイエスの豊かさにあずかった。」

「イエスが私の恥を耐え忍ばれたことにより、私はイエスの栄光にあずかった。」

「イエスが私の拒絶を耐え忍ばれたことにより、私は受け入れられた。」

私たちが心からそれを信じるなら、私たちがすべきことは何でしょうか。神への感謝です。他に出来ることは何もありません。少し時間を取って感謝をささげましょう。一人ひとり、自由に感謝をささげてください。信仰の最高の表現は神に感謝することです。「神さま、感謝します。主イエスさま、感謝します。あなたの素晴らしい御名をほめたたえます。主よ、あなたを信じます。感謝します。聖なる主イエスの御名を祝福します。あなたが私たちのためにしてくださったすべてのことを感謝します。」

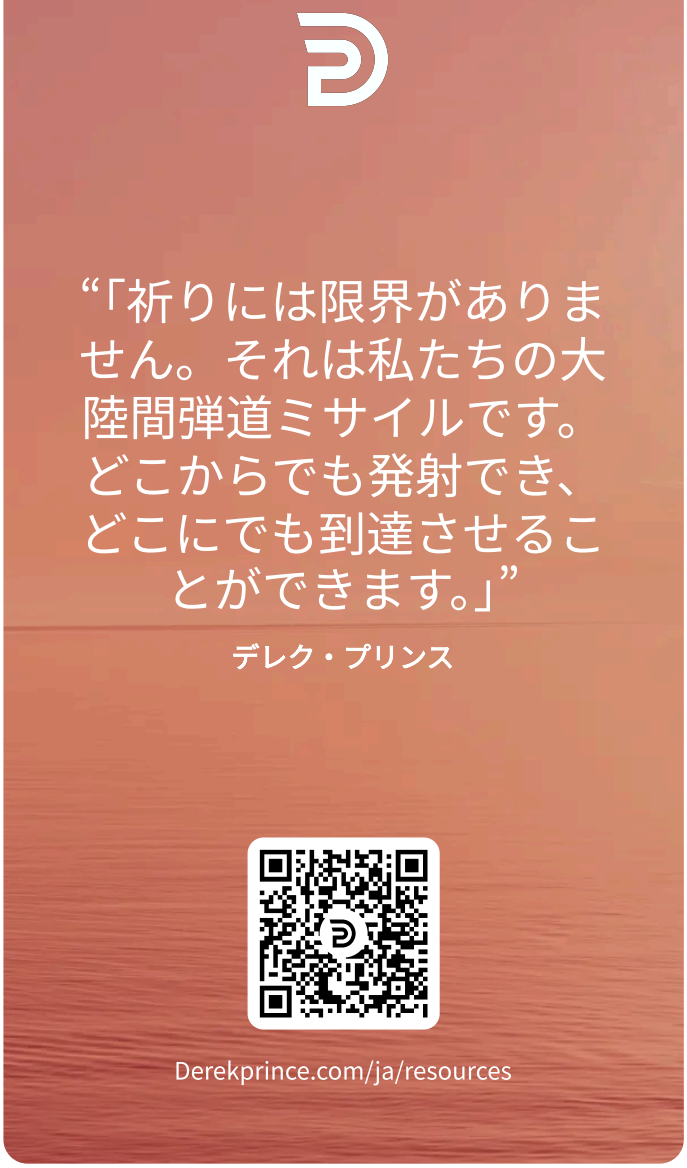
みなさんの中でイエスがあなたのためにしてくれたことに対して、個人的に感謝したことがない人はいますか。イエスはあなたに代わって死んでくださいました。それは、イエスがあなたの罪深さで罪ある者とされ、それによりあなたがイエスの義で義とされるためです。イエスはあなたの拒絶を耐え忍ばれ、それによりあなたはイエスが父に受け入れられていたように、あなたも受け入れられる者とされました。今から少し時間を取って決心する機会を持ちたいと思います。今まで、永遠のいのちを受け取るため、自分の罪のため、自分のたましいのために、イエスの贖いを受け入れたことがない人がいますか。今、あなたの目の前に、神のことばからにそれらのものが差し出されています。神の霊があなたの心を引き寄せて言っておられます。「あなたを今日私のものとしたい。あなたが私のものであることを知ってほしい。不安や混乱を抱えたままでこの場所から出て行ってほしくない。」とてもシンプルなことです。そのことを決心したいなら、いまその場所で立ち上がってください。祈りを導きますので、あなた自身のものとして下さい。ためらわないでください。待たないでください。あなたは、自分のためにイエスが犠牲となってくださったことを個人的に確信する必要性を感じているかもしれません。イエスは、人の前でイエスを告白するなら、イエスも父の前であなたを告白すると言われました、あなたが人の前でイエスを否定するなら、イエスも父の前であなたを否定します。ですから、今あなたがその告白をしたいと感じておられるなら、回りを見ないで、恥ずかしがらずに、立ち上がって言ってください。「神さま、私はそうしたいです」と、

神様、私たちはイエスの名において祈ります。そして、恐れに縛られている人々を解放し、祝福します。主よ、私たちは今、イエスの名において彼らを解放します。神様、あなたを祝福します。立ち続けてください、再び座らないでください。あの女性、立ち上がってください。恥ずかしがらないでください。兄弟姉妹の皆さん、私はあなたに伝えたいことがあります…神様、あなたを祝福します、先生。あなたが見えます。もし今、イエスのために立つことを恥ずかしいと思うなら、私たちが彼の前に立つとき、ひどく恥ずかしい思いをするでしょう。バルコニーにもう二人。素晴らしい。クリスチャンの皆さん、祈り続けてください。もう少しだけ我慢していただけると嬉しいです。これは非常に重要です。アーメン。アーメン。アーメン。アーメン。神を賛美します。さて、私は一人か二人、十代未満の若い人たちが立つ必要があると感じています。大人たちの前で立つのは大きなことだと分かっていますが、神があなたに促しているなら、ただそれをしてください。ジェームズ・ヘイ・オーディトリアムにいる人々、あなたたちも立っていることを願っています。このオファーはここにいる誰にとっても同じようにあなたに向けられています。アーメン。アーメン。さて、立っている皆さん、私の後にこの祈りを言ってほしいです。あなたは主イエス・キリストに祈っているのであって、プリンス兄弟に祈っているわけではありません。自分の声が聞こえるくらいの大きさで言ってください。ここを出るときに、その祈りを言ったことが分かるように。これらの言葉を言って、主イエスに向けてください。「主イエス・キリスト、私はあなたが神の御子であり、神への唯一の道であると信じます。あなたは私の罪のために十字架で死に、死からよみがえりました。私のためにしてくださったことに感謝します。そして、信仰によって今それを受け取ります。私はあなたを救い主として受け入れ、主として告白します。今私を受け入れ、イエスの名において神の子にしてください。アーメン。」私たち全員でその方々のために神に感謝しましょう。ありがとうございます。

© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

メッセージ

原稿: MV-4256-100-JPN
最終更新日: 12 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources



© 1989 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク